

合唱祭

11月19日、26日の2日間に分けて、学年ごとに合唱祭を行いました。限られた練習時間、マスク着用での合唱と制限がある中での開催でしたが、生徒たちの歌声は体育館いっぱいに響き渡っていました。3年生はA組の「虹」、2年生はD組の「COSMOS」、1年生はC組の「My Own Road」がそれぞれ最優秀賞、優秀賞に選ばれました。また、今年度はI組の発表にI組応援団として2年生の有志23名が参加し、「カイト」を合唱しました。昼休みの限られた時間で練習を重ね、当日は素晴らしい合唱を披露してくれました。

全国学力・学習状況調査

中学3年生を対象に行った全国学力・学習状況調査から見える本校の生徒の実態についてお伝えします。調査は国語・数学の2教科で実施し、いずれの教科も全国平均を大きく上回っておりました。特に記述式の問題に対する正答率が高かったことが窺えました。また、生徒が回答したアンケートから、「学校に行くことは楽しい」「いじめはどんな理由があってもいけない」と思っている生徒が多いことがうかがえました。一方で、全国平均と比べると「自分にはよいところがある」「難しいことでも失敗をおそれないで挑戦する」といった項目が低く、今後の教育活動の参考としていきたいと思えます。

船橋市総合防災訓練

11月29日（日）に体育館で総合防災訓練を行いました。非常時に参集する市の職員6名と学校職員2名（校長・教頭）に加え、若松団地分譲自治会からも2名参加いただき、避難所開設時の手順の確認や防災備蓄倉庫の内容物の確認、体育館における居住区のパーティションの設置などを行いました。

また、後援会より災害時の備蓄品として、生徒分の水（500ml）と米粉クッキーを用意していただきました。

授業参観のお知らせ

5月に計画し、中止になりました授業参観を1月21日（金）に計画しております。詳細については、後日お手紙をお配りしますが、2時間目（9時50分～10時40分）と3時間目（10時50分～11時40分）で行います。密になることを防ぐために、2時間目はお子様の出席番号が奇数の保護者、3時間目は偶数の保護者とさせていただきます。

学校評価へのご協力をお願いします

今年度の学校評価はGoogle formで行います。詳細につきましては、後日お手紙で案内いたします。よりよい教育活動を行うためにご協力いただければと思います。

三者面談（1・2年）

学級担任からご案内させていただいておりますが、12月15日から三者面談を行います。お子様の家庭での様子をお聞かせいただき、学校での様子をお話しさせていただく機会と考えております。お忙しい中とは思いますが、よろしくお祈りいたします。



若松中だより

船橋市立若松中学校
船橋市若松3-2-3
電話047(431)1870

～一人一人が活躍する学校～

<教育目標>

時代に対応し、健康・知性・徳性・感性を備え持つ、調和のとれた心豊かな生徒の育成

大人の役割

校長 濱田 真

先日、愛知県の中学校で中学生が同級生に殺害されるという痛ましい事件が発生しました。詳細はまだわかっていませんし、報道だけではわからないことも多いため、一般論としてお話しします。行為は決して許されるものではありません。中学生にもなれば、善悪の判断や、包丁で人を刺すという行為によってどういう事態になるのかはわかっているはずですが、しかしながら、あのような行為に至るほど加害者の少年の心は追い込まれていたことは安易に推測できません。善悪の判断力があるとはいえ、感情のコントロールや自己解決力はまだまだ未熟です。心が平穏であれば、あのような行為に及ぶことはなかったと考えられます。常軌を逸脱した行為に至った原因を発生させない、または原因に早期に気づき、解決してあげることが我々大人の役割だと痛感しています。

思春期で多感な中学生は、大人社会に存在する不条理に反発を抱き、また人間関係の構築や自己の感情のコントロールがうまくできず、思い悩むことも珍しくありません。スマホやPCが普及した現在は、様々な情報が溢れ、中には不適切な情報や誤った情報も氾濫し、正しい判断力を身につけることが難しくなっているとも言えます。自立心も高くなり、大人からのアプローチも難しい年頃ではありますが、手をこまねいて手遅れにならないよう、子どもたちへの支援を家庭・学校が協力して行っていければと思います。

「健康教育」公開研究会を開催しました

船橋市教育委員会の指定により、令和元年度から取り組んできた「健康教育」の公開研究会を11月15日に実施いたしました。研究の中心は「授業を通して自己肯定感を高める」というものでした。当日は船橋市内の小中学校の教員が100名ほど集まり、国語・数学・保健体育の授業を参観し、本校の研究や授業について意見交換を行いました。今回の研究の成果を活かして、生徒が自信を持てるような授業や分かりやすい授業を心がけていきたいと思えます。

